

いよいよ「GREEN×EXPO 2027」開催まで1000日！ 横浜の街なかを装飾し、さらなる機運醸成を図ります



令和6年6月22日に、GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）の開催1000日前を迎えます。それを契機に、公式ロゴマークをモチーフにしたサブグラフィックとマスコットキャラクター等を組み合わせた新たなデザインにより、横浜の街を彩り、「GREEN×EXPO 2027」のさらなる機運の醸成を図ります。

1 横浜都心部の駅周辺や通りを「GREEN×EXPO 2027」で装飾！

公式マスコットキャラクターが街なかに出現！ポスターやバナーフラッグの掲出のほか、マスコットキャラクターが登場するデジタルサイネージを商業施設等でも放映します。

(1) バナーフラッグの掲出

- ・駅周辺（横浜駅西口大屋根、桜木町駅前広場、動く歩道（JR桜木町駅～ランドマークタワー）など）
- ・みなとみらい21の各通り（自動車道、さくら通り、けやき通り、国際大通り、万国橋エリア）
- ・商業施設内（クイーンズスクエア横浜）

(2) 横断幕・懸垂幕の掲出

- ・駅周辺（横浜駅西口大屋根、桜木町クロスゲート、動く歩道、馬車道駅改札など）
- ・商業施設内（クイーンズスクエア横浜）

(3) デジタルサイネージ

- ・駅周辺（横浜駅、桜木町駅、みなとみらい駅、馬車道駅など）
- ・商業施設内（横浜ポルタ、CIAL横浜、NEWoMan横浜、横浜ランドマークタワー、ランドマークプラザ、みなとみらい東急スクエア、YOKOHAMA AIR CABIN駅舎、Kアリーナ横浜など）



〈動く歩道(イメージ)〉



〈横浜駅西口大屋根(イメージ)〉



〈桜木町クロスゲート〉

2 鉄道やバス車両等を「GREEN×EXPO 2027」でいっぱい！

1都3県に乗り入れる鉄道や市内広範囲を運行する市営バス等を「GREEN×EXPO 2027」のデザインで彩り、「GREEN×EXPO 2027」の認知度を高めます。

- (1) 鉄道各社におけるアドトレインの運行
 - ・東急東横線、京急線、相鉄線、横浜市営地下鉄(ブルーライン、グリーンライン) 各1編成
 - 【運行期間】6月中旬～7月下旬(各線により時期が異なります)
- (2) 横浜市営バスおよび横浜市ごみ収集車のラッピング
 - ・開催1000日前を契機に「GREEN×EXPO 2027」で装飾したバスと収集車各100台が順次走行
 - 【走行期間】6月下旬～
- (3) 市内各駅におけるポスターやサイネージの掲出



〈アドトレイン〉

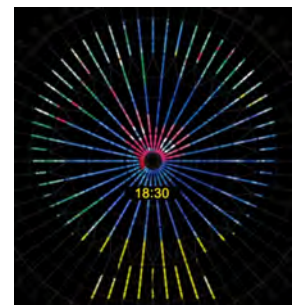


〈ラッピングバス・ラッピング収集車(イメージ)〉

3 観光施設やイベントと連携し、祝祭感を演出！

横浜都心部において、マスコットキャラクターや「GREEN×EXPO 2027」のイメージカラーであるブルーのライトアップを行うとともに、「横浜スパークリングトワイライト2024」において特別花火を打ち上げ、開催1000日前の祝祭感を演出します。

- (1) 大観覧車コスモクロック21 マスコットキャラクター特別演出(協力:泉陽興業株式会社)
 - 【実施期間】令和6年6月17日(月)～23日(日)
 - 19:30～21:45の間で10回点灯
 - (19:30、19:45、20:00、20:15、20:30、20:45、21:00、21:15、21:30、21:45)
- (2) 「横浜スパークリングトワイライト2024」花と緑をイメージした花火
 - 【実施日】令和6年6月22日(土) 20:00～20:05
 - (打ち上げ場所:新港ふ頭)
- (3) 施設のブルーライトアップ
 - 【日時】令和6年6月22日(土) 日没～
 - 【施設】横浜マリンタワー、横浜美術館、横浜みなとみらいホール、ハマウイング 神奈川県庁舎、横浜市庁舎(予定)



〈コスモクロック21 演出イメージ〉

2027年国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」の概要

テーマ：幸せを創る明日の風景

開催期間：2027年3月19日（金）～9月26日（日）

開催場所：神奈川県横浜市・旧上瀬谷通信施設

博覧会区域：約100ha（内、会場区域80ha）

クラス：A1（最上位）クラス（AIPH承認+BIE認定）



お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局 GREEN×EXPO 推進課担当課長 長谷部 千晶 TEL:045-671-4866